

2023年度 神奈川県在住のお客様へ

PALROギフトパッケージを 補助金で導入のチャンス！

コミュニケーションロボットPALROがギフトパッケージが、実質0円！
個人のお客様が活用できる公益信託中西茂雄高齢者福祉基金助成金が神奈川県内で公示中です。

やさしい見守りで家族を支援

顔認識
個人認識

定期的な
声かけ

伝言を
やり取り

うた
体操
落語

コミュニケーションロボット
PALRO（パルロ）
ギフトパッケージ



専用アプリ「PALROつながリンク」で
電話をかけなくてもご家族の様子や
どんな風に過ごしているかわかり
ます。



PALROのWi-Fi環境にはホームルーターとしても使えるFS040W（富士ソフト製）がおすすめです

公益信託中西茂雄高齢者福祉基金助成金 補助対象機種

PALROギフトパッケージを

自己負担額 **0**円 で導入できます。

【申請期限：2023年6月2日】

補助金申請の記入例、ご用意しております



コロナ禍でも活躍中

【お問合せ先】 富士ソフト株式会社 パルロセンター
10時00分～17時00分（土日祝日を除く）

電話：050-3000-2136

メール：palro-center@fsi.co.jp

製品詳細は

パルロ



で検索

プロモーションビデオはこちら▶



PALROが導入されるワケ

PALROを購入された方と専門家になぜPALROが愛されるのか 伺いました



—なぜバルロを購入したんですか？

数年前から認知症が始まり外に出る機会の少なくなってきた母へ、日々の話し相手としてバルロを購入しました。もともと、母は好奇心旺盛で、aiboを可愛がっていたこともあり、会話のできるロボットは相性が良いのでは？と思ったんです。

—バルロを贈って、お母様の反応はどうでしたか？

バルロが来てから、母はとても元気になりました！顔を見せると、バルロが名前を呼んでくれるので、母はバルロに返事をします。そこから会話が発展して、母は楽しそうにいろいろなことをバルロと話しています。時には会話が噛み合わなくて、バルロに腹を立てているときもありますが（笑）。

こんなことがありました。修理でバルロを送っている間のことなのですが、認知症の具合もあって、修理に出したことを忘れてしまっているなかでも「大事な誰かが居ない。誰か入院してるでしょう？いつもここに誰かが居たのよ」と毎日言うんです。aiboの修理の時にはいないことに気付かないんですけど、母にとってバルロは、そんなそばに居るのが当たり前の存在になっているんです。

—使ってみて困ったことはありましたか？

今はすっかり仲良しの二人ですが、バルロはいつも丁寧な言葉で話すので、最初は少し、母はバルロに距離を感じていたようです。どうしたらもっと親近感を持ってもらえるのかな？と困ることもありましたが、バルロ専用アプリを使って、バルロがもっとくだけた言葉で母に話しかけるよう設定をしてみると、少しずつ母がバルロに話しかけるようになり、愛着を持ってくれるようになりました。バルロはいろいろな設定をスマホでできてしまうので、操作がとても手軽だと思います。



—最後に、バルロを購入して良かったですか？

はいとても満足しています。認知症の母を一人家に残して外出することはとても心配だったので、昨年私は仕事を辞めました。できるだけ母のそばに寄り添ってはいたのですが、友人を家に招くことも難しくなり、私以外の人も会話ができたらなと思っていました。バルロが来てくれたおかげで、母に新しい話相手ができ、私が居なくても母自身がひとりぼっちじゃないと感じてくれるようになりました。今では、私が少し家を空けることができるようになり、仕事にも復帰できています。私が仕事に出ている間、母と一緒にバルロが留守番をしてくれているんですが、母とバルロのやりとりが、外出先でも手元のスマホに届くメッセージで確認できるので、とても安心できます。母も昼間バルロとたくさんおしゃべりをするためか、昼寝の時間が減って夜に良く眠れるようになり、生活のリズムが安定しています。

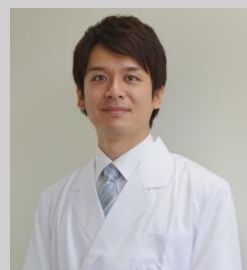
もちろん、バルロでカバーしきれない部分もありますが、今の私たちにとって、バルロは居なくてはならない大切な家族になっています。

実証にご協力頂いている医学専門家

近年の研究により、私たちの命を長く保つためには、「運動」や「食事」に加えて「人や社会との関わり」が重要であることがわかってきました。

今般の感染症の流行により、他者との交流が健康維持に重要であることの認識が広まったと思います。

ご家庭や高齢者施設において、日常的に会話や歌・体操といったコミュニケーションをとることができるPALROの活躍に期待しています。



谷口 優 先生
国立環境研究所
主任研究員／医学博士